

(1) 実践内容

- 学年 : 中学1年
- 単元名 : Project① 自己紹介をしよう「スピーチ作り」(4時間計画)
- 文法事項 : be 動詞・一般動詞

(2) 成果と課題

①成果

教科書と教師自作のワークシートを両方使いながら進めることができた。英作文の授業の場合、特に英語が苦手な生徒への支援に悩まされるが、『NEW CROWN』の本単元においては、教科書の手順が分かりやすく、スピーチ作りの準備段階に活用しやすかった。

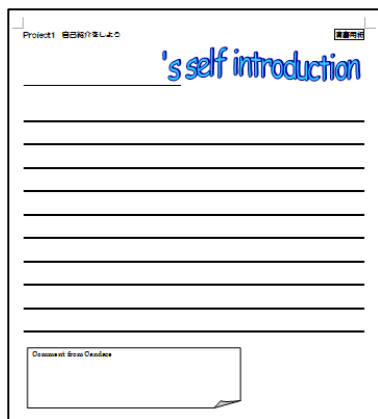
①教科書を使ってスピーチの土台作り

	話題	伝えたいこと
①	(出身地)について	
②	(好きな教科)について	
③	(部活)について	

↑話題を考える。

↑「伝えたいこと」は英語でも日本語でも良い。
1文は書くこと。日本語はシンプルに書く。

②スピーチ原稿作り



1つの話題(①の表)について2文ずつ考えると、スピーチの分量がちょうどよくなると伝える。

たとえば「浜松は音楽で有名です。」と書く生徒が多かったが、「有名な」は未習事項である。そこで教師が「浜松は音楽の街です。」と日本語の転換をしてみると、生徒たちは既習の表現を用いて、同等の内容を表現することができた。

授業中に全員分の原稿を添削してスピーチ発表会に備える。

③スピーチ発表会

クラスメイト全員の前で発表した。ALTがコメントカードを書き、JTEが評価を付けた。

原稿作りから発表会までの流れの中で、Writing、Reading → Speaking、Listeningの4技能を活用することができた。

②課題

今後は、発表会において、生徒同士の意見交換やALTによる質問タイムを設けていきたい。日頃の授業でも、正しい発音に加えて、イントネーションなどにも今まで以上に注目してネイティブに近い英語が発せられるように指導を工夫していきたい。